

6年後に達成する目標
(健康課題を踏まえた検査値の改善等の目標)

高血圧（Ⅱ度以上）該当者割合 5.4%（R3生活習慣病予防健診6,276人／115,906人）→4.8%に減少する。

健康課題の抽出

● 情報系システムの定型レポート、Zスコア、支部別スコアリングレポート等の医療・健診データから支部の特徴や健康課題を確認し、戦略的保険者機能強化アクションプラン、事業計画、特定健康診査等実施計画のほか、都道府県健康増進計画や都道府県医療費適正化計画等との調和を図りつつ、対策を進めるべき健康課題を抽出する。

	背景、不適切な生活習慣	生活習慣病予備群	生活習慣病	重症化、要介護状態、死亡
現 状	<p>長崎県は全国に比べ、早い高齢化の進行。 ・R7年予測：65歳以上の人口約44万人。構成比35.1%(全国30.0%) ・生産年齢人口の減少(長崎県R2約72万人→R7約66万人) (医療費適正化計画より)</p> <p>令和4年度健診データ(Zスコア 全国=0) ・喫煙者の割合：男44.0%(+1.25) 女13.5%(-0.73)</p> <p>令和4年度健診質問票リスト(Zスコア 全国=0) ・20歳から体重+10kg以上： 男51.4%(+0.60) 女33.0%(+0.70) ・30分以上の運動習慣がない： 男74.1%(+0.19) 女85.5%(+1.13) ・1日1時間以上の歩行または身体活動がない： 男59.4%(+0.24) 女62.6%(+0.22) ・朝食を抜く習慣がある： 男31.0%(+0.65) 女20.0%(+0.06) ・睡眠で休養十分でない： 男31.0%(-1.81) 女37.8%(-2.01)</p> <p>・野菜摂取量が少ない。令和3年度 長崎県平均234g ・食塩摂取量が多い。令和3年度 長崎県平均値 男性：11.3g 女性：9.0g (令和3年度長崎県健康・栄養調査結果報告書)</p>	<p>令和4年度健診データ(Zスコア 全国=0) ・腹囲≥85/90：男52.5%(+0.61) 女17.4%(+0.87) ・BMI≥25：男39.2%(+0.27) 女25.0%(+0.80) ・空腹時血糖≥100：男44.7%(+0.27) 女23.5%(-0.01) ・空腹時血糖≥126：男9.2%(+0.70) 女3.1%(+0.34) ・HDL<40：男6.3%(-0.35) 女1.0%(+0.21) ・LDL≥140：男29.6%(-0.50) 女27.0%(-0.54) ・収縮期血圧≥130：男44.2%(+1.18) 女30.7%(+1.30) ・拡張期血圧≥85：男34.4%(+0.33) 女18.2%(+1.30) ・血圧高値(≥130/85)または服薬中： 男58.6%(+1.26) 女40.9%(+1.60) ・高血圧(≥140/90)または服薬中：男43.6%(+1.06) 女28.7%(+1.48) ・高血圧者のうち服薬中： 男51.7%(+1.13) 女52.1%(+1.34)</p>	<p>令和3年度長崎支部における年齢階級別一人当たり医療費上位3疾病(通院) <40~49歳> 1位 高血圧性疾患 2位 糖尿病 3位 その他の消化器系の疾患</p> <p><50~59歳、60~69歳、70歳以上> 1位 高血圧性疾患 2位 糖尿病 3位 腎不全</p> <p>令和4年度健診データ(Zスコア 全国=0) ・高血圧服薬：男24.7%(+1.28) 女16.7%(+1.80) 令和4年度健診質問票リスト(Zスコア 全国=0) ・糖尿病服薬：男7.7%(+0.49) 女3.4%(+0.69) ・脂質異常服薬：男11.7%(-0.32) 女11.3%(+0.38)</p>	<p>・平均寿命 男性<令和2年度 長崎：81.01歳、全国：81.49歳> 女性<令和2年度 長崎：87.41歳、全国：87.5歳> ・健康寿命 男性<令和1年度 長崎：72.29歳、全国：72.68歳> 女性<令和1年度 長崎：75.42歳、全国：75.38歳></p> <p>・長崎県の死亡原因 令和4年度 1位 がん(長崎：24.8%、全国：24.6%) 2位 心疾患(長崎：15.3%、全国：15.3%)</p> <p>急性心筋梗塞SMR：男性(136.9)、女性(130.4) 全国(100) (医療費適正化計画より)</p> <p>令和3年度一人当たり医療費(長崎支部) 入院62,859円(全国52,263円) 通院(調剤を含む)116,532円(全国115,594円) 歯科21,666円(全国21,527円) その他207,095円(全国194,415円)</p> <p>令和3年度長崎支部における年齢階級別一人当たり医療費上位3疾病(入院) <50~59歳> 1位 その他の悪性新生物 2位 その他の心疾患 3位 骨折</p>
	健康課題			

対策を進めるべき重大な疾患
(10年以上経過後に達するゴール)

～働き盛り世代の突然死を防ぐ～

<35歳以上の被保険者のうち、経皮的冠動脈形成術、または、経皮的冠動脈ステント留置術(予定入院除く)を受けたものの割合0.06%以下にする> R4：0.06%(125人／208,199人)